

令和6年度 事業報告

令和6年度も新型コロナウイルス感染症が入居者や職員に単発的に発生したが、クラスターに至ることはなかった。ただ、例年にはほぼなかったインフルエンザやノロウイルスの発生があった。

特にノロウイルスについては、令和7年3月に4階で入居者14名、職員5名が有症状となり京都市へ報告を行うとともに職員の立入制限や面会制限、食器をディスポへ変更する等の対応を実施した。

入居者に対するアクティビティな行事は、ほぼコロナ禍前の状況に戻しており、外出、外食、ボランティアの受入、フロアを跨いでのレクリエーション等を実施した。家族の面会についても感染症が発生しているフロア以外は特に制限を設けず自由に面会をしていただいた。

またサービスの質の向上、コンプライアンスの徹底、ガバナンスの強化を図るため、3年毎に第三者評価を受診しており、令和6年度は受診する年であった。(別紙対比レポート、アドバイスシート参照)

デイサービスは当日の急なキャンセルが多く、予定していた人数よりも実際の利用人数が少なくなることが恒常的に発生していたため、令和5年10月に利用定員を25人から30人に増やし、急なキャンセルを見越して利用予定者数を確保するようにした。結果、デイサービスの利用者は令和5年度に比べて1日あたり0.2人増えた。

職員処遇については、令和6年6月に処遇改善に係る報酬が一本化され報酬額も増えたため、手当額も増額した。(勤続10年以上の介護職員→55,000円、10年未満の介護職→46,000円、年収440万未満の介護職以外→20,000円、年収440万以上の介護職以外→10,000円)。更に年度終了時に処遇改善に係る報酬と支給した手当額を清算し、報酬の余剰分を一時金として夏の賞与に加えて再分配した(介護職→35,000円/人、介護職以外→20,000円/人)。

福利厚生向上の一環として、ウォーターサーバー(デイサービス)、コーヒーサーバー(1階EVホール)に設置した。職員旅行も令和5年度から再開しており、令和6年度はUSJと食事会を実施した。他にも部署単位で実施した親睦会に1人3,000円の補助を行った。また入居者のご家族から職員のために使って欲しいと1,000千円のご寄付をいただき、それを原資に忘年会を例年よりも充実した内容で実施した。引続き給与面及び福利厚生面の向上、研修の充実等に努め、今後ますます困難になる人材確保に対応したい。

地域貢献に係ることとして、地域の町内会への多目的室や駐車場の解放。大宅小学校の高齢者や認知症への理解のための授業への協力、介護福祉士養成校からの実習受入。市老協地域貢献プロジェクトへの参画や認知症カフェを実施した。また山科区内の他法人と合同で介護技術研修を年間5回実施し、地域の福祉施設の介護力を共に高めた。

また地域貢献の一環として、エントランスの生花や入居者へ提供する和菓子や洋菓子の購を近隣の商店に依頼した。

令和6年度は開所12年目を迎えた年であったので、設備面の老朽化に伴う支出が増えた。主な内容として以下のような修繕や買替を行った。

- ・出入口看板改修工事(約250千円)
- ・居室洗面台電気温水器の修理、部品交換(31室、約850千円)
- ・エアコン室内機分解洗浄(約2,000千円)
- ・パソコン買替(5台、約1,000千円)
- ・居室エアコン買替(9台、約2,000千円)
- ・その他テレビや洗濯機、乾燥機の買替あり
- ・福祉車両(リフト付車両)買替(約4,000千円) ※馬主協会からの助成金あり(2,500千円)

令和6年度の特養、ショート、デイの利用状況は以下及び別紙の通り。

□特養	→ 実績	88.0人/日（目標89.0人/日・達成率98.9%）	令和5年度実績	88.4/日
□ショート	→ 実績	16.6人/日（目標17.0人/日・達成率97.6%）	令和5年度実績	16.6/日
□デイサービス	→ 実績	20.9人/日（目標21.0人/日・達成率99.5%）	令和5年度実績	20.7/日

※別紙「職員の状況・利用者の状況」「年間利用状況」参照

入退去については、入居27人、退去26人(内死亡退去21人)であり、入退去の人数は例年とほぼ同じであったが、看取りの方が例年より多く21人であった(対令和5年度+4人)。その木で終末を迎えることができて良かったと思っていただけるケアを継続したい。

職員の状況であるが、入職・退職ともに例年とほぼ同じで、過去3年の平均離職率は正職員11.7%であり業界平均(14.4%)よりは低い離職率を維持している。また平均勤続年数は、正職員8年4ヶ月で業界平均(約6年9ヶ月)よりも長い。このことは有給休暇取得率がほぼ100%であること、残業がほとんどないこと、上位認証法人であること等から職員にとって働きやすい職場環境を継続できているのではないかと考える。

令和2年から令和4年度まではコロナ禍により様々な行事等を中止していたが、令和5年度からは多くの取組みを再開し令和6年度に至っている。

- ①ドーナツ販売/不定期(京都市だいご学園) ※デリバリー方式を継続
- ②ドッグセラピー/年3回(NPO法人アンビシヤス)
- ③出張デパート/年3回(株式会社フルカウント)
- ④地域清掃/不定期
- ⑤他法人との合同職員研修の実施
- ⑥市老協地域貢献プロジェクトへの参画(山科区役所及び山科区内社会福祉法人共催事業)
- ⑦大宅小学校授業支援(高齢者、認知症理解)
- ⑧地蔵盆(町内)の開催場所(駐車場)提供
- ⑨京都大学大学院総合生存学館サービスラーニングの受入れ
- ⑩多目的室の地域(町内会)への貸出
- ⑪職員旅行 (USJ、食事会)
- ⑫職員忘年会
- ⑬市老協の各種部会、研修への参加 ※オンライン又は対面による参加
- ⑭介護福祉士養成校の実習受入
- ⑮移動販売(イオン)
- ⑯第三者評価受診(3年毎)

主な行事

R6.4.1	入職式(新卒5名)
R6.4.1～4.12	新入職員研修(施設内)
R6.4.3	いわくら病院でのCS研修へ参加
R6.4.10	市老協合同入職式(京都ひとまち交流館)
R6.5.17	法人監事監査(いわくら病院)
R6.5.18	オレンジカフェ開催(東先生他)
R6.5.24	第39回決算理事会(木乃婦)
R6.6.14	第10回定時評議員会(多から)
R6.6.20	決算報告会(役職者対象)
R6.6.30	福祉就職フェア(みやこめっせ)
R6.7.3	龍谷大学学内就職フェア
R6.7.3	ドッグセラピー
R6.7.3～7.4	近畿老人福祉施設協議会京都大会
R6.7.10	処遇改善に係る一時金支給
R6.7.11	大宅小学校授業支援(高齢者体験)
R6.7.25	出張デパート
R6.8.6	大分県庁より視察来所
R6.8.7～8.9	夏祭り(フロア単位)
R6.8.7～8.9	京大大学院サービスラーニング受入(6名)
R6.8.25	打明町地藏盆(駐車場)
R6.8.28	職員健康診断(夜勤者対象)、入居者結核検診
R6.9.1～9.10	組織活性化プログラム職員アンケート
R6.9.7～9.26	介護福祉士実習受入(京都医療福祉専門学校・3名)
R6.9.10	京都市運営指導
R6.9.25	消防避難訓練(夜間想定)
R6.9.28	職員旅行①(USJ・家族含めて39名参加)
R6.9.17	敬老のお祝い(記念品贈呈)
R6.10.1～10.4	エアコン室内機分解洗浄(大阪ガス)
R6.10.5	福祉車両助成金目録贈呈式(馬主協会・京都競馬場)
R6.10.16	大宅小学校授業支援(職員派遣(高齢者理解))
R6.10.18	職員旅行②(食事会)
R6.10.24	衆議院選挙不在者投票
R6.10.25	大宅小学校より4年生54名来所(授業支援、高齢者理解)
R7.10.30	普通救命講習、特養等紹介(山科区役所・市老協協働)
R6.11.9	市老協介護の日記念事業(京都ひとまち交流館)
R6.11.9	山科区社会福祉大会(東部文化会館)
R6.11.9、11.20	訪問看護eラーニング実習受入(2名)
R6.11.13	ドッグセラピー
R6.11.18～12.13	介護福祉士実習受入(京都医療福祉専門学校・4名)

R6.11.21	上半期決算報告会(役職者対象)
R6.11.27	オレンジカフェ開催(なんちゃって山科検定)
R6.11.28	出張デパート
R6.11.30	京都府民間社会福祉施設共済会主催バレーボール大会(3位)
R6.12.1～12.15	デイサービス利用者アンケート(満足度調査)
R6.12.1～12.15	ショートステイ利用者アンケート(満足度調査)
R6.12.5	福祉の職場見学ツアー来所(7名・ジョブパーク主催)
R6.12.10	10年勤続表彰(対象者8名)
R6.12.12	忘年会(ザ・サウザンド京都)
R6.12.29～R7.1.3	デイサービス休業
R7.1.6	拝賀式
R7.1.25	第40回臨時理事会(決議の省略)
R6.1.26	介護福祉士国家試験(2名受験、2名合格)
R7.1.29	第三者評価受診(3年毎)(評価機関:市老協)
R7.1.31	評議員1名変更
R7.2.8	福祉系学校との懇談会(市老協)
R7.2.12	消防査察
R7.2.18	福祉車両(キャラバン)納車(馬主協会助成)
R6.2.25～2.26	職員健康診断(全職員対象)、内定者研修、雇入時健診
R7.3.5	ドッグセラピー
R7.3.9	福祉就職フェア(みやこめっせ)
R7.3.13	出張デパート
R7.3.26	消防避難訓練(昼間想定)
R7.3.26	指定更新申請(6年毎)
R7.3.28	第41回予算理事会(そらの木)

※苦情解決第三者委員への苦情や相談はなかった。

公益事業

な し

収益事業

な し